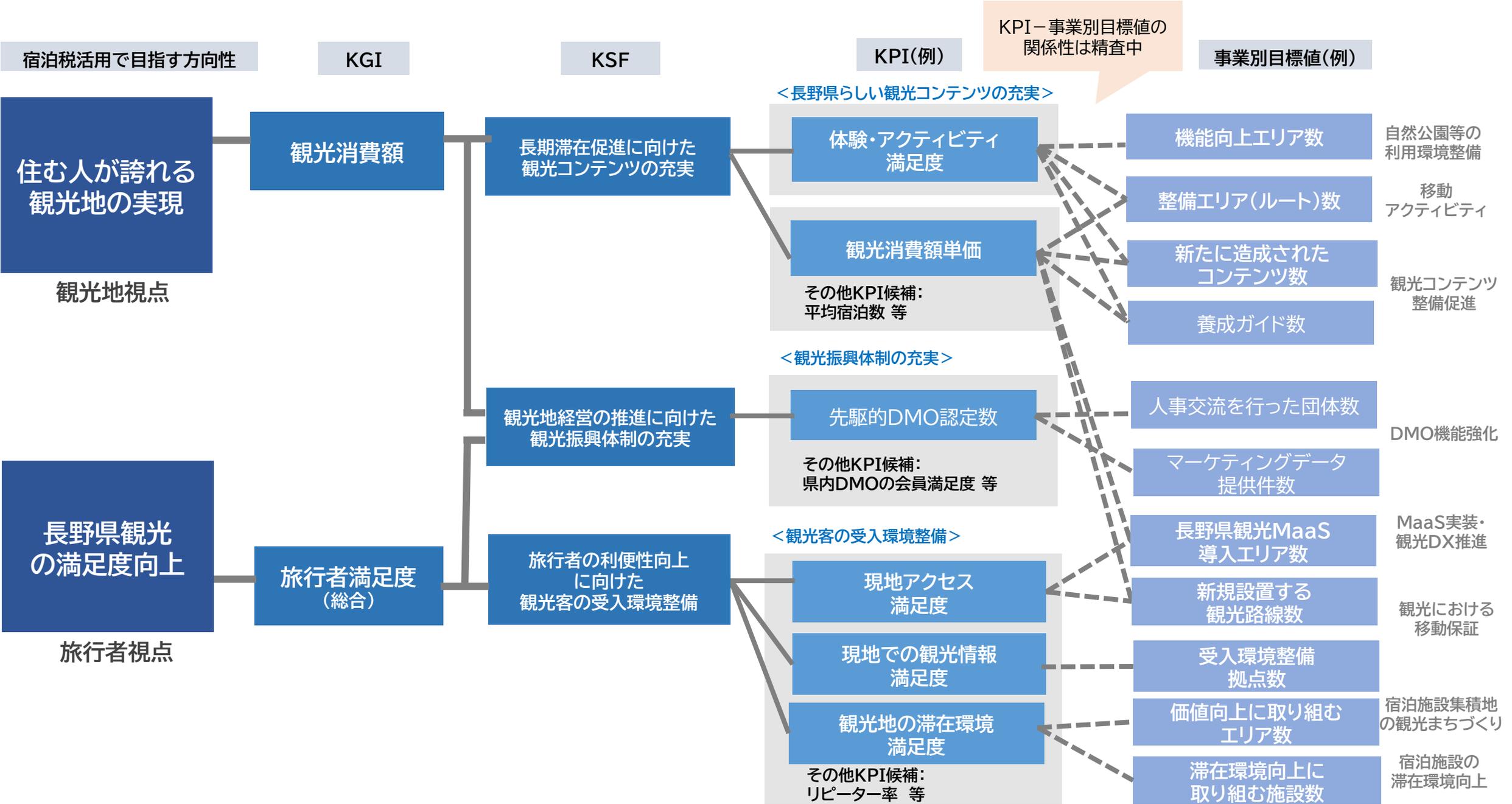


項目	記載内容
計画期間	5年間（令和8年度～令和12年度）
長野県宿泊税の活用によって目指す姿	<p>宿泊税の活用にあたっては、暮らす人も訪れる人も宿泊税の効果を実感できるよう、「観光地視点」及び「旅行者視点」から観光振興に取り組み、「<u>世界水準の山岳高原観光地づくりの推進</u>」を目指す。宿泊税の活用とあわせ、既存財源により取り組む従来からの施策も着実に推進し、相乗効果を生み出せるよう取り組む。</p> <p>【観光地視点】 地域の持続可能な発展を維持し、住む人が誇れる観光地の実現に繋げる</p> <p>【旅行者視点】 国内外の旅行者から選ばれる観光地を目指し、長野県の観光への満足度を高める</p> <p>施策の推進にあたっては、県と市町村との役割分担を基本としながら、宿泊税導入の効果が実感できるよう、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施策や地域を極力重点化して実施 ・地域の独自性を発揮しつつ、県と市町村が一体となり、施策の方向性を共有した上で広域的な視点で観光振興を展開
成果指標 (KGI・KSF・KPI)	<p>宿泊税活用施策の効果を客観的かつ継続的に評価するため、「旅行者視点」「観光地視点」を踏まえた <u>成果指標(KGI・KSF・KPI)</u> を設定する。 → 別紙1 のとおり</p> <p>【成果指標の位置づけ】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・KGI(重要目標達成指標) …観光振興全体の最終的な目標を現した数値 ・KSF(重要成功要因) …目標達成のための「成功の鍵」を特定する、定性的な要素や要因 ・KPI(重要達成度指標) …KGI達成のために必要な中間目標としての指標
宿泊税を活用して取り組む施策	<ul style="list-style-type: none"> ○宿泊税充当の考え方 <ul style="list-style-type: none"> ・観光振興のための新税と言う性質を踏まえたもの（新規・拡充の取組、5年で確実に実施する見通しが立っている取組） ・宿泊税導入の効果がより発揮されるもの（旅行者が税導入の効果を実感できる取組、観光消費額の増加につながる取組） ・県全体の施策の方向性と一致するもの（県の役割として実施すべき取組、先進事例として今後、県内での横展開が見込まれる取組） ○宿泊税を活用して取り組む今後5年間の施策の方向性 施策の方向性を骨子本編に記載し、事業は別紙として記載 → 記載する施策・事業の概要は 別紙2 のとおり ○市町村交付金 <ul style="list-style-type: none"> ・一般交付金 …算定方法等について記載 ・重点交付金 …算定方法、重点交付金テーマ(二次交通、観光DX、DCに向けた受入環境整備)について記載 ○徴税経費・広報経費等
効果検証	計画に基づき事業を検討・実施するとともに、事業の効果検証を行い、宿泊税活用部会での意見聴取を経て公表

【別紙1】成果指標設定のロジックツリー



【別紙2】 宿泊税を活用して今後5年間で取り組む施策について

①長野県らしい観光コンテンツの充実

コンテンツの充実を通じ、旅行者の周遊・長期滞在につなげ、季節や天候を要因とする繁閑差の解消に取り組む。

項目	事業概要	事業別目標値(例)
国内外から多くの人々が繰り返し訪れる、魅力ある自然公園づくり	自然公園の核となるエリアにおいて、園路や遊歩道のバリアフリー化やセンター展示のVR化等、面的に受入環境を整備	・機能向上エリア数
豊かな自然や文化資源を満喫しながら、移動自体をアクティビティとして楽しめる環境の整備	・サイクリングルートの走行環境整備、サイクリスト向け拠点整備支援や情報発信 ・遊歩道やカヌー乗り場整備等、移動環境の整備支援	・整備エリア(ルート)数
長野県を象徴する新たな観光コンテンツの整備促進	・観光需要の平準化、滞在期間の長期化や満足度向上に資する観光コンテンツを造成する事業者を支援 ・アドベンチャーツーリズムガイドの養成	・新たに造成されたコンテンツ数 ・養成ガイド数

②観光客の受入環境整備

鉄道駅や宿泊施設から主要な観光地に公共交通機関でアクセスできるような二次交通の充実や、旅行者の周遊・滞在の拠点となる宿泊施設等の整備により、誰もがストレスなく旅行できる受入環境整備に取り組む。

項目	事業概要	事業別目標値(例)
長野県を訪れる世界中の旅行者に快適で最適な移動を提供する「長野県観光MaaS」の実装及び観光DXの推進	・交通・観光施設に係る検索・予約・決済を一元化する「長野県観光MaaS」システムの構築・運用 ・MaaSシステムと連携するためのキャッシュレス化・オンライン予約システム導入等DX投資を支援	・長野県観光MaaS導入エリア
地域の魅力に確実にアクセスできるような観光における移動保証の実現	・新規定期観光路線設置及び新規観光バス等ツアー造成の支援 ・主要な交通結節点において、デジタルサイネージ設置等情報提供体制の強化や待合施設の受入環境整備を支援	・新規設置する観光路線数 ・受入環境整備拠点数
周遊・滞在の拠点となる宿泊施設集積地における地域一体となった観光まちづくりの推進	地域一体となった観光まちづくり計画(仮称)に基づき、エリア全体の魅力向上及び上質化に資する取組を支援	・計画に基づき価値向上に取り組むエリア数
周遊・滞在の拠点となる宿泊施設の滞在環境の向上	高付加価値化やユニバーサル化など、観光客の満足度向上等に資する取組を行う宿泊事業者を支援	・県のテーマ設定に基づき滞在環境向上に取り組む施設数

③観光振興体制の充実

長野県の観光地域づくりの司令塔である(一社)長野県観光機構が、観光地経営戦略に基づき、地域DMOや観光協会の体制強化に資する事業に取り組む。

項目	事業概要	事業別目標値(例)
地域の観光地経営の司令塔となる、観光地経営組織(DMO)の機能強化等	・地域DMO・観光団体の組織力強化のため、組織間での人材活用の仕組みづくりや専門研修を実施 ・マーケティングデータを集積し、データに基づく観光施策の推進を支援	・人事交流を行った団体数 ・マーケティングデータ提供件数